


施設内回遊行動 シミュレーション研究結果

京都すばる高校 情報科学科 3年 今中 那雄
奥村 玲央
西田 文哉



目次

1. 調査場所
2. 工夫した点
3. 苦勞した点
4. 改善点



調査場所

- イオンモール京都桂川
- イオンモール久御山
- イオンモール草津

調査場所

- ・人の流れ方
- ・人の避け方

■ イオンモール京都桂川

- ・お客さんの傾向
- ・人の動き方

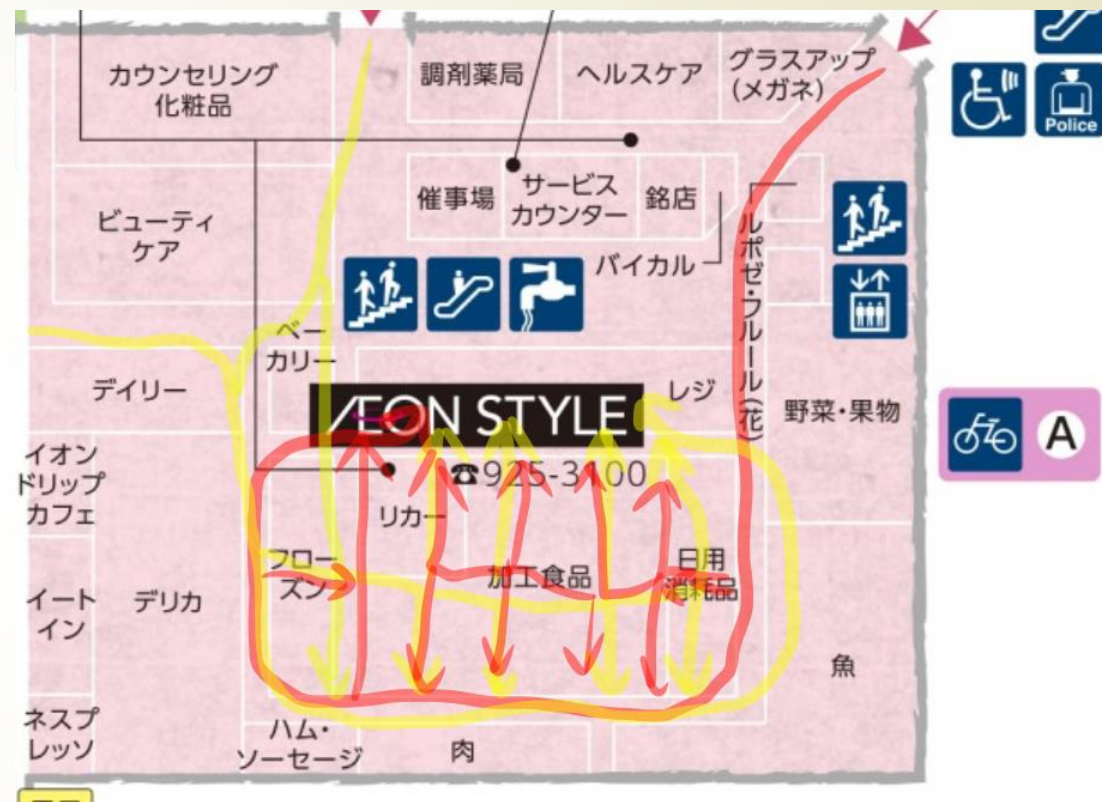
調査場所

人の流れ方

- 1 入ってきた場所から外回りの形で回る。
- 2 外回りの途中に加工食品や日用消耗品のところに行く。
- 3 外回りではなく、加工食品や日用消耗品のところに直接行く。
- 4 加工食品や日用消耗品のところから外回りに戻る。

以上はよく見かけた順に上から並べています。

イオンモール京都桂川



赤線よりも黄色線から入ってくる人の方が多かった。

8/25 (金) 黄色が6～7割、赤色が3～4割

8/26 (土) 黄色が9割、赤色が1割

調査場所

イオンモール京都桂川

人の動き

- ・レジの前を一直線に横切ることはない（大抵は途中で加工食品や日用食品に行く）
- ・8/25（金）夜は加工食品や日用消耗品のところからレジの方へ出た場合、もう一度店内を見て回ることはない（大抵はそのままレジで会計を済ます）
- ・8/26（土）昼は加工食品や日用消耗品のところからレジへ出ても、もう一度店内を見て回ることが結構ある。
- ・赤く塗ってあるところは他の場所より人が多い印象がある。
（ただし、混んではいない）

避け方

- ・相手が向いているほうとは反対に行って避ける。
- ・それが無理ならば減速、もしくは停止して避ける。



調査場所

各種データ

客層

8/25 (金) 時間帯 夜
女性 40代～ 8割
男性 スーツ姿 1割
その他 (子供、夫、若い女性等) 1割

※学生は、ほとんどいない

8/26 (土) 時間帯 昼
男性客 (一人) 3割
女性客 5割
その他 2割

※ 学生は、いる

イオンモール京都桂川

購入傾向

共通事項

どの客も食品をほぼ必ず買っている (日用品
消耗品のみはない)

8/26 (土) 時間帯 昼
女性客は生鮮食品 (野菜・魚・肉) を買う
傾向がある (9割)

男性客 (一人) は加工食品などのすぐに
食べられるものを買う傾向がある (9.5割)

調査場所

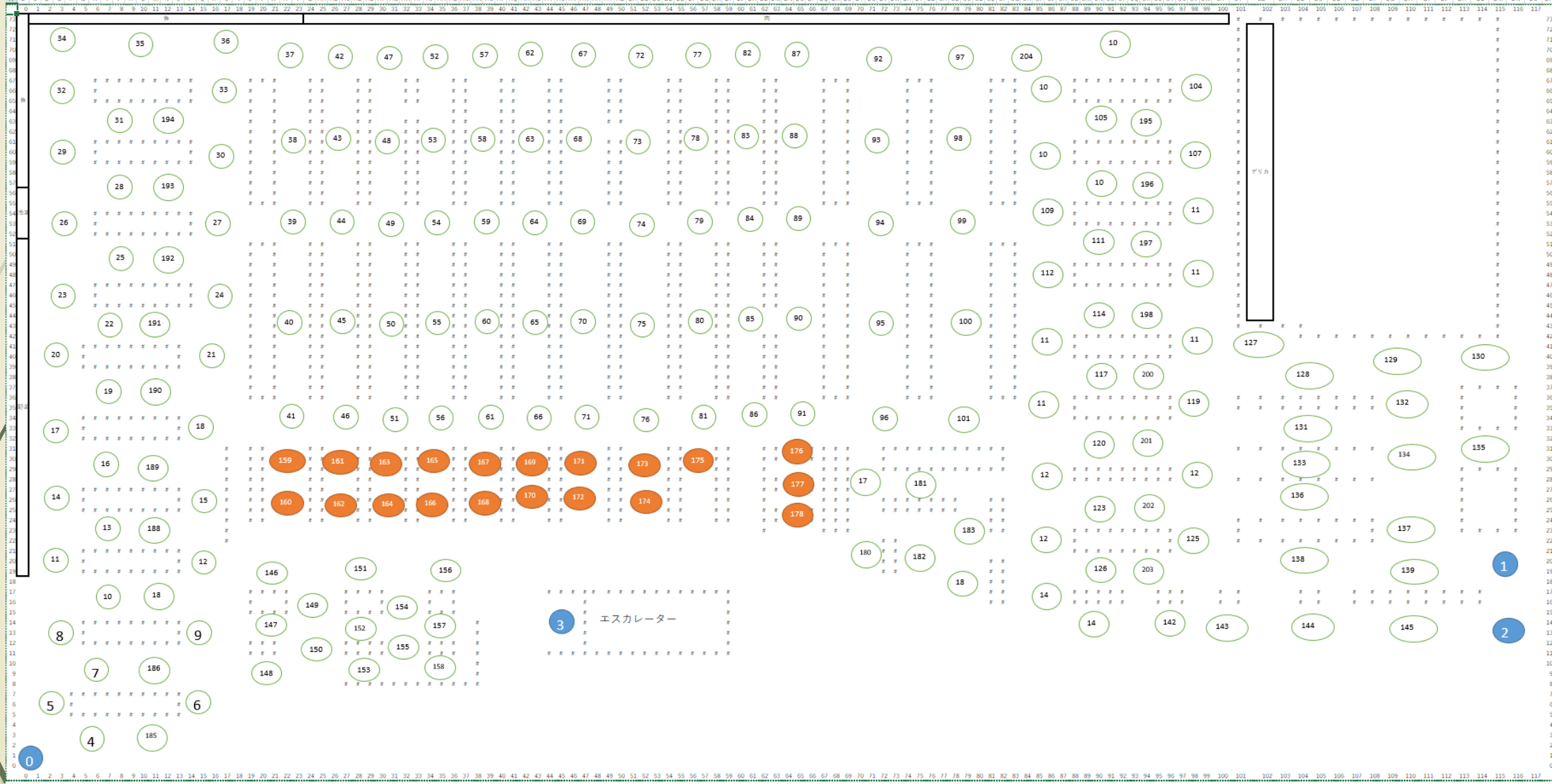
イオンモール京都桂川

魚	肉	ハム・ソーセージ	デリカ
加工食品			ハム・ソーセージ
加工食品			乳製品
加工食品			加工食品
加工食品			加工食品
野菜			加工食品
野菜			加工食品
野菜			セルフレジ

桂川イオン イオンスタイル店舗内地図

調査場所

イオンモール京都桂川





工夫した点

- ▶ 店舗を忠実に再現することができた。
- ▶ 年齢や性別で行動が変わるように実装。
- ▶ 途中で人が立ち止まるように実装。




苦勞した点

- エラーの特定が難しかった。
- 細かい作業が多い。
- レジの処理をどうするのか。



改善点

- 経路の作成が不十分だったこと。
- 考察や改善策を考えるまで至らなかったこと。
- マップが見にくくなってしまったこと。



ご清聴ありがとうございました。